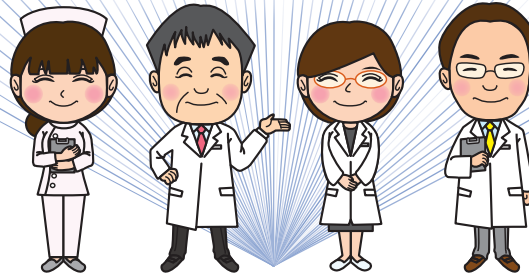


最高水準の設備と専門チームが、 あなたの治療にあたります。



放射線治療は形態や機能を温存することができ、
さらに全身への影響が少ない低侵襲であることが最大のメリットです。
乳がんの患者さんに対しては、手術後に放射線治療を行うことで再発のリスクを下げるすることができます。

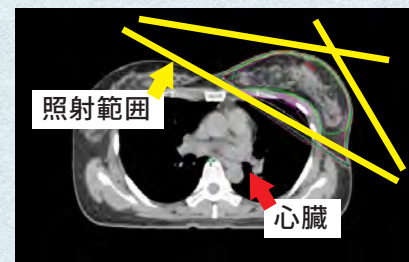
広島がん高度放射線治療センター・HIPRAC(ハイブラック)は、
広島市内4基幹病院の連携により、専門性の高い医師とスタッフ、最新の治療装置を導入。
生活スタイルを変えずに通院しながらがんを治す、身体的にも精神的にも負担の少ない高度な放射線治療を提供します。

高精度放射線治療装置 TrueBeam



IMRTや定位照射等の高精度治療に対応するだけでなく、乳房全体等の広範囲照射も安全に行うことができます。

<放射線治療の例>



出来るだけ心臓などへの照射線量を低減する工夫を行います。

担当医の
メッセージ



センター医師 **土井 歆子**
放射線治療専門医

多くの女性が乳がんになる時代です。私たち HIPRAC は不安をかかえる患者さんに寄り添い、きめ細かな治療を行います。

※HIPRACは、平成28年11月、東アジアで初めて、世界水準の高精度放射線治療(定位照射)を行う施設として、国際的な認定機関から認定を受けています。



●乳がんに対する放射線治療

〈治療の概要〉

手術後の乳房・胸壁や周囲のリンパ節に対し、再発を予防するために放射線治療を行います。
 なお、放射線治療の適応照射範囲・回数などは、病理検査結果やリンパ節転移の有無により異なりますので、主治医にご相談ください。

- 1日15分程度、16～30回の通院治療です
- 普段通りの生活を送っていただけます

〈治療の基本的な流れ〉

初診日



治療の説明の他、治療計画を立てるためのCTを撮像します。

治療日



1回の治療時間は約15分、放射線の照射時間は2分弱で痛みや熱さは感じません。

治療後



数か月毎の経過観察(約30分)を行います。※照射方法・病状によって異なります。



〈副作用について〉

皮膚炎

放射線治療期間の後半にしばしば、軽度の乾燥や赤みが生じます。終了後1か月程度で回復します。予防的な軟膏ケア等に対応します。

肺炎

治療終了後2～12か月の間に、2%程度の方に生じます。咳・微熱がしばらく続くことがありますが、薬剤での治療や入院が必要となることはほとんどありません。

〈治療費〉

- 健康保険が適用されます
- 費用は照射回数により異なります
- 高額療養費制度により、自己負担額は月額8千円から21万円程度です
 ※自己負担額はお手持ちの健康保険の種類・所得で異なります

